

西表島周辺海域における自然体験活動促進計画 [2025.4.21認定]	
計画名称	西表島周辺海域における自然体験活動促進計画
協議会名称	竹富町西表島エコツーリズム推進協議会 海域エリアワーキンググループ
公表URL	https://iriomote-ecotourism.jp/organization/
計画期間	令和8年4月21日（認定の日）から 令和13年2月28日まで
計画区域	西表石垣国立公園「鳩間島バラス・宇那利崎海域公園地区」及び「西表島鹿川中瀬海域公園地区」並びに「崎山湾・網取湾自然環境保全地域」（別添）
計画概要	<p>本計画は、西表石垣国立公園の「鳩間島バラス・宇那利崎海域公園地区」及び「西表島鹿川中瀬海域公園地区」並びに「崎山湾・網取湾自然環境保全地域」を対象として、優れた海域景観及び生態系の維持を図るとともに、地域関係者との関係性を良好に保ちながら、質の高い自然体験活動を利用者に提供することを目標とする。この目標達成のため、「サンゴ及び漁業への影響の少ない登録係留ブイの設置・管理・利用」並びに「自然環境の保全を前提とした自然体験コンテンツの開発・提供」による持続可能なダイビング・シュノーケリングツアー等の提供」を実施するものである。</p>
	<p>西表石垣国立公園のテーマは、「原生的な亜熱帯林とサンゴ礁の海」である。</p> <p>本公園では、亜熱帯照葉樹林の生態系やマングローブ生態系、サンゴ礁生態系などの山・川・海のつながりが体感できる国立公園として、これらの風致景観の保全と適切な利用を推進することとしている。</p> <p>西表地区の海域では、高被度のサンゴ群集が形成され、リーフと色鮮やかな礁池及び隣接する美しい自然海浜が一体となった優れた海域景観を呈している。こうした豊かな自然環境を活かし、次の方針に従って質の高い自然体験を促進する。</p> <p>ア) 海域におけるゾーニングと利用ルールの設定・遵守 西表地区の周辺海域は、西表島エコツーリズム推進全体構想においてエコツーリズムを推進する地域として位置付けられている。加えて、今回の計画区域は、同構想において、エコツーリズムを推進する区域内の自然体験活動を促進する場所である自然観光資源（海域）とされており、そこで行われる自然体験コンテンツの特性に応じて、自然環境の保全、地域社会への配慮、利用に伴う負荷の低減等のためのルールやマナー・ガイドラインが設定され、自然体験活動を行う者にその遵守を求めている。</p> <p>イ) 自然環境の保全を前提とした自然体験コンテンツの開発・提供 西表地区において実施される自然体験コンテンツは、全てにおいて自然環境の保全を前提として開発され、環境負荷の少ない方法で提供されなければならない。</p>

基本的な方針

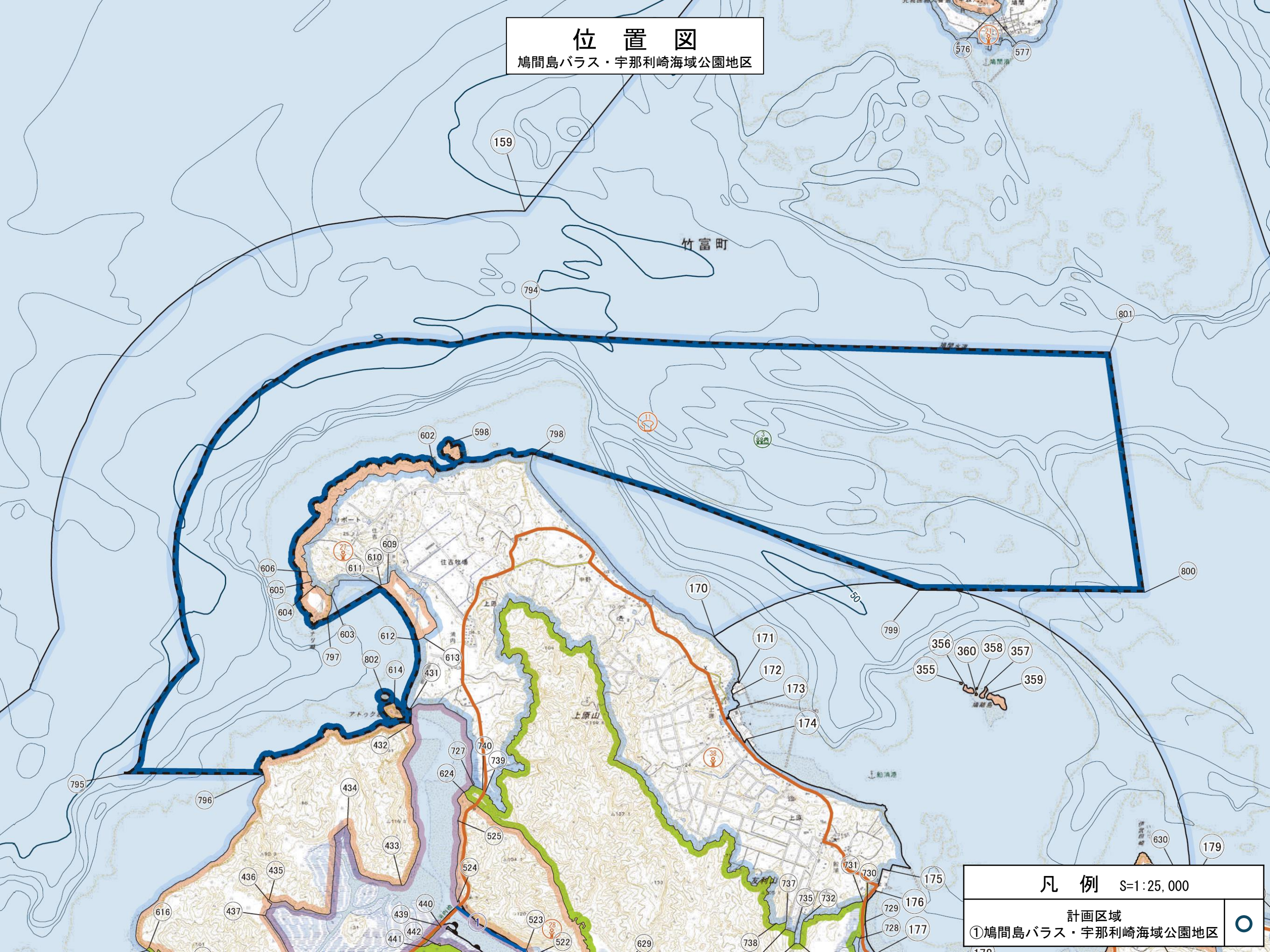
そのため、西表地区において、自然環境の保全を前提とした安全で質の高い自然体験の機会を広範かつ持続的に提供できるよう、自然体験コンテンツを提供する事業者に対しては、西表地区の自然環境・社会環境に関する知識、自然体験活動の意義や役割、自然観光資源（海域）における利用ルール等の内容、自然体験活動を促進するための仕組みや責務等について十分な理解が得られるよう、必要な研修・講習の受講や情報共有の機会の提供に努める。

また、セルフガイドで自然体験活動を行う利用者に対しても、必要な知識や情報が適切に得られる仕組みの確保を検討する。

ウ) サンゴ及び漁業への影響の少ない登録係留ブイの設置・管理・利用ツアーの安全確保と適正利用が図れる必要最小限の範囲内で、周辺海域の船の航行や漁業活動に支障がない係留ブイの形状（海上ブイ又は海中ブイ等）を選定して必要な手続きを行うことで、登録係留ブイとして継続的に管理していく体制を確保する。また、自然体験ゾーンを持続的に利用していくため、定期的に自然環境や利用状況のモニタリングを行うとともに、フィールドの自然環境やそこで行われている自然体験コンテンツの特性に応じた点検を行い、必要に応じて適切かつ迅速な対策が講じられる仕組みを確保する。

位置図

鳩間島バラス・宇那利崎海域公園地区



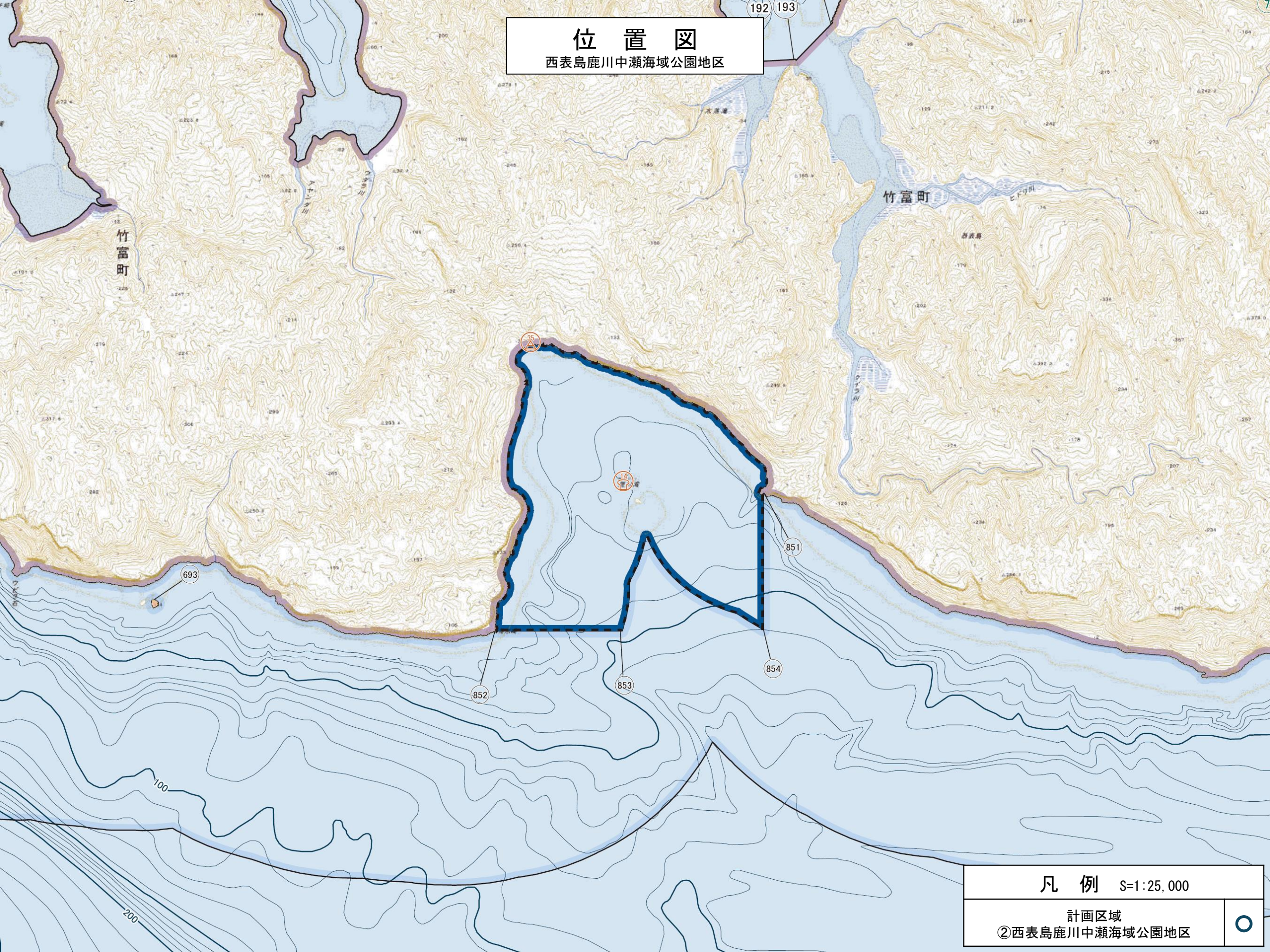
竹富町

凡例 S=1:25,000

計画区域	○
①鳩間島バラス・宇那利崎海域公園地区	○

位置図

西表島鹿川中瀬海域公園地区



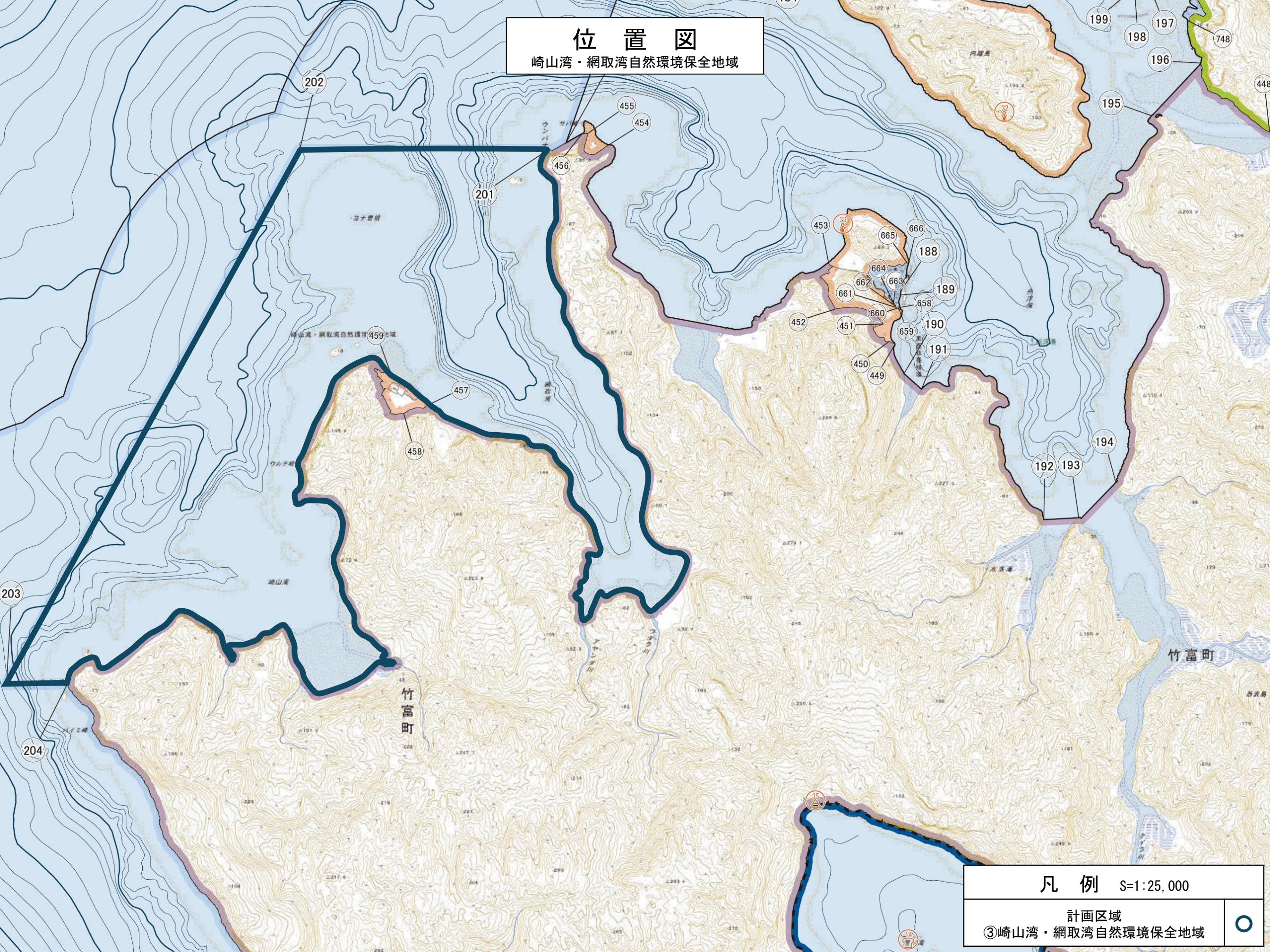
凡例 S=1:25,000

計画区域
②西表島鹿川中瀬海域公園地区



位置図

崎山湾・網取湾自然环境保全地域



凡例 S=1:25,000

計画区域
③崎山湾・網取湾自然环境保全地域

